

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2011～2012年度 国際ロータリー Kalyan Banerjee (カルヤン・バナネルジー) 会長テーマ

Reach within to Embrace Humanity こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

創立 1954年3月8日

承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30～13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566)22-2111  
FAX (0566)25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 杉浦世志朗  
幹事 市川裕大  
会報委員長 吉岡秀記

## 第2744回例会プログラム

[当年度=20回目; 当月=1週目]

2012年(平成24年)1月11日(水)

於: ホテルクラウンパレス知立

## 1. 新年例会……〈司会: プログラム委員会〉

- 18:00 1. 点鐘……〈会長〉  
2. 開会宣言  
3. 国歌斉唱  
4. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想  
5. 会長挨拶並びに会長報告  
6. 幹事報告  
7. 出席報告  
8. 委員会報告  
9. ニコニコボックス報告  
10. 次週並びに次々週のプログラムの予告  
(1/23)……卓話  
講師 刈谷市長 竹中 良則 様  
(紹介者 杉浦 芳一 会員)  
(1/30)……クラブフォーラム  
(ロータリー情報委員会)  
卓話 「ロータリーを知ろう」  
講師 地区研修委員会  
委員 加藤 真治 様  
(紹介者 神野 公秀 会員)
11. 諸事ご案内……〈幹事〉  
12. 点鐘……〈会長〉  
18:20 13. 閉会宣言

## 2. 知立 RC・刈谷 RC 新年合同懇親会

……〈親睦活動委員会〉

- 18:30 開会  
食事・歓談  
20:00 閉会

## 出席

会員総数 89名 出席免除 28名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 80名  
欠席 13名 出席率 83.75%  
前々回(12/12)の修正出席率 100%

## 会長あいさつ

明けましておめでとうございます。

杉浦世志朗



明けましておめでとうございます。  
2012年新年を迎えました。昨年未  
曽有の大災害に見舞われ、日本中が  
深い悲しみにつつまれました。また  
国内外の経済・金融も混迷をきわめ  
対応に苦労した1年であったと思  
います。

迎えた本年は「辰年」、特に60年に一度といわれる大  
変縁起の良い「黒龍」の年だそうです。あやかって素晴  
らしい一年にしたいものです。

クラブの年度は、まさに半分が過ぎ折り返し点を迎え  
ました。幹事をはじめ、理事・役員・委員長の皆様の支  
えにより楽しく事業が進められてきたと感謝致しており  
ます。引続き6月までの後半も充実した、有意義なクラ  
ブ運営をめざして全力で取り組んでまいりたいと思  
います。ひきつづき会員皆様のご理解・ご協力をお願い申  
上げ、会長の挨拶とさせていただきます。

よろしく申し上げます。

## 知立 RC・刈谷 RC 新年合同懇親会式次第

2012年1月11日(水)18:30～  
於：ホテルクラウンパレス知立3F  
セントピアホール

司会進行：刈谷 RC 親睦活動委員長 下谷 敏朗

- 18:25 入 場 (雅楽演奏)  
18:30 開会のことば  
刈谷 RC 副会長 岩瀬 正人  
18:32 オープニング  
『雅楽演奏』  
18:42 会長挨拶  
知立 RC 会長 神谷 太一  
刈谷 RC 会長 杉浦世志朗  
18:50 乾 杯  
刈谷 RC 会場監督 神谷 龍司  
《歓 談》  
19:00 アトラクション  
～19:30  
19:50 三本締め  
知立 RC 直前会長 早川 高師  
19:55 「手に手つないで」斉唱  
ソングリーダー 橋 典子  
20:00 閉会のことば  
知立 RC 副会長 深谷 憲夫

## 会長合同懇親会あいさつ

杉浦世志朗

明けましておめでとうございます。2012年新年を迎えました。

昨年は未曾有の大災害に見舞われ、日本中が深い悲しみにつつまれました。また国内外の経済・金融も混迷をきわめて対応に苦勞した1年であったと思います。

新年を迎え、今まさに各業界においては新年交礼会・賀詞交換会の真っ最中であろうかと思いますが、暗い悲観的な挨拶が多いのではのぼのと感動する龍にちなんだ話をしたいと思います。

国旗に龍が使われている国です。どこかご存知ですか？ ブータンです。

昨年末に、国王夫妻が国賓として来日しました。ワンチュク国王とペマ王妃です。ブータンの面積は九州程で、人口は約70万人。国民総幸福量 (GNH) を提唱している仏教国です。国会本会議場での演説、慶応大学での講演、被災地への訪問など忙しいスケジュールを爽やかな笑顔でこなしている様子が連日テレビや新聞で報道されました。追っかけまで現れるほど多くの日本人の心を打ったのは、胸にジンとくる言葉ではなかったでしょうか。

その中の一つに国旗に使われている「龍」についてこう話されています。

「龍は架空の動物だと言われていますが、私たち一人一人の中に龍が存在するんです。ブータンの子供達には自分の龍を養いなさい、管理しなさいと言っています。私たちの中に人格という龍が住んでいるんです。年をとって経験を積むとその龍も大きく成長していく。大切なことは自分の感情とか、湧いてくるものをコントロールすることです。そしてまずお互いを思いやることから始めましょう。」そして素晴らしい人間に成長したのを見届けたときに龍は離れて天に勢い良く登っていくそうです。

ブータンは国民の97%が幸せを感じているそうです。人間の幸せってなんだろう？ 問い直すいい機会かなと思われまます。

さて迎えた本年は、60年に一度といわれる大變縁起の良い「黒龍」の年だそうです。黒龍は運氣を上昇させる息を撒くそうです。是非会員皆様に運氣上昇の息がしっかりかかることを祈念して会長の挨拶に代えさせていただきます。

ありがとうございました。



※ジョークは次週に回します。お楽しみに！